

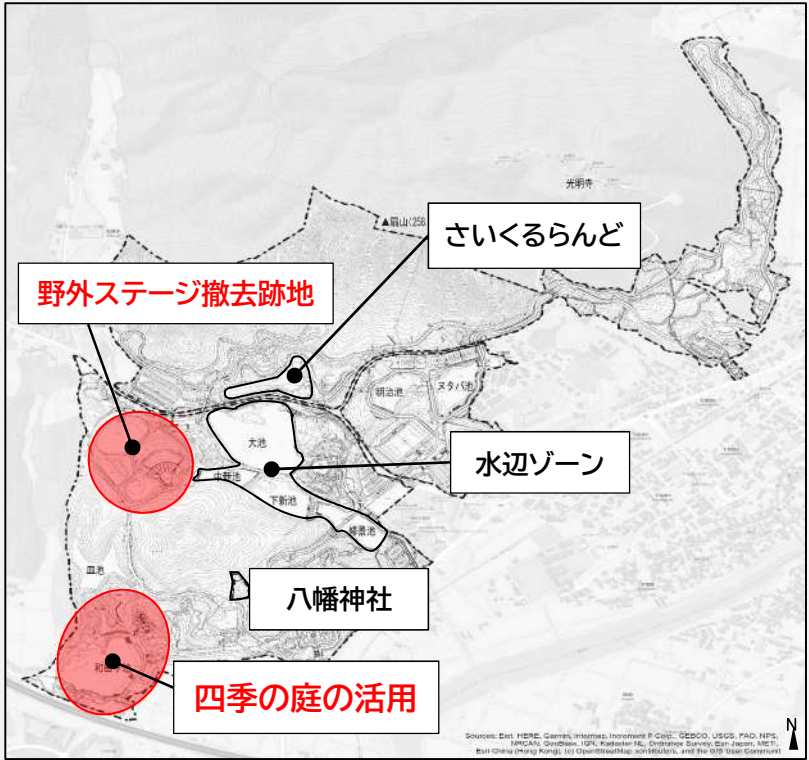


6 事業可能性調査（サウンディング調査）実施結果

■ 事業可能性調査（サウンディング調査）について

○「新たなパークマネジメント手法(民間活力導入)」の導入検討に先立ち、民間事業者から広く意見、提案を求め、対話を通して市場性や事業フレームのアイデアを得るための調査を実施。

■ 事業可能性調査(サウンディング調査)概要

調査期間	令和4年1月～令和4年2月
民間事業者への提案依頼内容	<ul style="list-style-type: none">○法律等の範囲内で新たな施設の整備や既存公園施設の活用、リニューアル等公園の魅力向上に資する提案を募集○特に提案を求めたい事項として以下の項目を特記<ul style="list-style-type: none">・ 野外ステージ撤去跡地のローラースポーツパーク(仮称)としての活用・ レストランやグランピング等施設の整備(四季の庭の活用等)○自由提案も可能  <p>※特に提案を求めたい事項で指定した区域を着色</p>



6 事業可能性調査（サウンディング調査）実施結果

■ 事業可能性調査（サウンディング調査）結果概要

○ 播磨中央公園では8団体が事業提案に参加

■ 播磨中央公園の評価

○ 大阪等の大都市圏から1時間程度でアクセスが良い

○ 民設民営によるローラースポーツパーク(仮称)整備は困難

播磨中央公園 収益施設提案事例

- ・ カフェやバーベキュー場(水辺ゾーン 等)
- ・ ジップライン・カヌーやカヤック(四季の庭 等)
- ・ グランピングやオートキャンプ場(四季の庭 等)



事業 手法

① 事業手法について

- ・ Park-PFI型施設整備 + 公園全体の長期指定管理の希望が多い。

② 事業期間について

- ・ 投資の償却を可能とするため「20年」の希望が多い。

意見

- ・ 20年であれば、地域に根ざした運営を通じて公園の魅力の引き上げ可能。
- ・ 事業期間を長期とする場合、物価や人件費の予測が困難であることから、指定管理料の途中見直しが必要。